

テーマ:①

みんなで公共(協働)交通
をつくるには



2020年、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の影響により私たちの日常は一変しました。緊急事態宣言が出され、密を避けてのリモートワークや飲食など、「新しい生活様式」といわれる取り組みが定着しつつあります。しかし、コロナは単に生活を変えただけではありませんでした。今まで何となく感じてはいても見ないようにしてきた様々な社会の問題がコロナによって明らかになり、私たちはそこから目をそらすことができなくなっています。今年度、埼玉政経セミナーでは、会員が各自でテーマを設定し、自分が思う社会の課題について調べ、まとめました。今回はその発表会をオンラインで開催いたします！

私たちの望む 未来のまちを かたむく。

テーマ:②

人口減少は
マイナスなのか?



3/14

Sun.

14:00

埼玉政経セミナー 研究発表会

日時:3月14日(日)14:00~16:30

参加費:無料

開催方法:オンライン(Zoom)



オンライン参加
申し込み用フォーム
締切3/10

テーマ:③

生活保護と貧困





埼玉政経セミナーとは？

私たち埼玉政経セミナーは、「自立した協働のまちづくり」をめざし、目的にそった講座や勉強会を通じて知識や経験を蓄積し、まちづくりの輪を広げ、誰もが住みよい地域社会をつくりあげていくことを目指した活動をしています。主催する講座では、大学の先生、市民活動家、政治家、行政職員など、テーマに沿った専門家をお招きして、市民である私たち自身が地域の未来についてどう主体的に取り組むかを考え、話し合います。

研究発表会の目的は？



「自立した協働のまちづくり」を実現するためには、市民が主体的にまちづくりに関わるのが大切ですが、主体的に取り組むとはどういうことでしょうか。私たちは会員が自分の住む地域で疑問に感じることを、課題とすることをテーマに自分自身で調べ、分析をし、考えることで自分のまちをまずは知ろうとしています。また、調べたことを発表し、これからのまちづくりについて考える場としたいと考えています。



令和2年度に実施した講座

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で具体的な活動をするのがむずかしい状態でしたが、以下の講座を開催しました。

「新自由主義からの決別と私たちの“自助、共助、公助とは”」
—ウイズコロナの社会構造の転換にむけて—

日	時	令和2年12月3日（木）午後6時30分～午後9時
会	場	春日部市市民活動センター + youtube配信
パ	ネ	ラー
		小川淳也衆議院議員（立憲民主党）
		高端正幸（埼玉大学准教授・地方財政学）
コ	ー	ディネイター
		白川秀嗣

埼玉政経セミナー Webサイト

<http://seikei.laccess.net/>



ぼぼら春日部ぼぼらフェスティバル2020

参加団体紹介動画

